

秘

鐵鋼擴充設備急速完成措置要項

昭和一五、一一、二六 昭和製鐵所(企)

一、主要設備設備完成期ノ繰上

昭和ノ第四期擴充計畫中未完成設備ノ完成期ハ左記I案ノ如ク決定シ  
タリ、然ルニ今回滿洲政府及企畫院等ヨリ國際情勢ノ激變ニ對應スル  
タノ力完成期ノ材力繰上方ヲ要望セラレタルヲ以テ各關係事項ヲ考  
慮シ、一應左記II案ヲ決定ス。本案ノ如ク急速完成ヲ期スルニハ鋼材  
其他ノ資材ハ勿論、機械工作力、資金、勞力及輸送等ニ關シ特別  
國家的援助ヲ與ヘラルルコトヲ必須條件トス、茲ニハ其ノ主要條項ヲ記  
述シ、關係方面ノ特別考慮ノ資ニ供セントス

設備名	昭和一五年末能力	擴充設備		I 案	II 案
		能力	內容		
銑鑄工場	1,700	1	1	年月 1	年月 1
ルツベ工場	80	120	六炉	二炉一七、一九 二炉一七、一二	一七、六 一七、六
製鉄工場	580	750	平炉六炉	二炉一八、三 一炉一六、一二 一炉一七、二	一八、三 一六、一二 一七、二
分塊工場	500	500	平炉又(爐)	二炉一七、一〇 一八、六	一七、七 一八、六
鋸片	500	500		連續一七、一〇 分塊一七、一六	一七、七 一七、三

主要鑄造設備完成豫定期比較表

(能力單位千噸)



備考 表中同一の第四期計画、同一の第五期計画ヲ示ス、其他ハ何レモ第四期計画ノモノナリ

鐵 鋼 山	發 電 機	洗 炭 工 場	選 鑛 工 場	計	運 板 工 場	中 板 工 場	小 形 工 場	軌 道 工 場	鋼 材 工 場
五 八 〇 〇	四 八、 五 〇〇	一、 三 五〇	一、 二 一〇	三 七〇	四 〇	一	一 七〇	一 六〇	
五 〇〇	五 〇、 〇〇 〇〇	九 〇〇	四 〇〇	二 六〇	一	一 五〇	一 一〇	一	(同) 六 七〇
大 山	一 台	一 台	二 台	選 鑛 及 團 鐵	一	一	獨 逸 三 製 作 中 同 上 五 〇 %	一	
一 七、 三	一 八、 七	一 七、 九	一 六、 六	一 七、 九	一	一	一 八、 三	一 九、 三	一 八、 六
一 七、 三	一 八、 七	一 七、 三	一 六、 六	一 七、 九	一	一	一 七、 三	一 九、 三	一 八、 六

ニ完成期繰上ニ必要ナル措置要項

(1) 方針決定時期

完成期繰上方針ハ一日モ速カニ決定シ各般ノ手配ニ着手スルヲ要シ  
遅クモ本年内ニ確立セララルコト

(2) 建設資材

鋼材、セメント、非鐵金屬、木材等必要ナル資材ヲ必要ナル時期ニ  
配給セララルコト、其ノ數量ハ別途要請中ナリ

機 器

所要機器ハ必要時期迄ニ鞍山ニ到着スルヤウ、製作許可、資材配給  
製作能力、輸送、爲替及送金手續等ニ關シ特別ノ配慮ヲ爲サルコ

ト  
主要機器中特ニ注意ヲ要スルモノ左記ノ如シ

ルツベ工場設備中獨逸製作品ハシベリヤ經由輸送中ナルカ昭和十

七年八月中ニ鞍山到着ヲ要望ス

(2) 第二製鋼工場起重機用ベヤリング(ス、モ、ヤ)註文品(ハ昭和十六年

三月中ニ日本ニ到着スルヤウ手配スルコト

(3) 第二製鋼工場用主要起重機ノ製作(日立、蒂錦、石川島、田中ニ  
テ製作)ハ何レモ昭和十六年八月中ニ完納セシムルコト

(4) 第二分塊工場用分塊機部分品(ロール及ピニオン)ヲ米國メスタ  
社ニ註文中ナルカ之ヲ昭和十六年六月中ニ到着セシムルコト、万  
一ソノ見込ナキ場合ハ早急ニ代用品ヲ日本ニテ工作セシムルヤウ  
特別措置ヲナスコト

(5) 第二分塊工場用起重機(日立)電氣設備(三菱)大型フライホキ  
ール(大谷)等ノ日本註文特殊品ノ製作ヲ促進スルヤウ特別措置  
ヲナスコト

(6) 中板工場用機器中獨逸製品ノ残部ハシベリヤ經由發送手配中ナル  
カ何レモ昭和十六年十月中ニ到着スルヤウ手配ノコト

(7) 獨逸製二五、〇〇〇キロ發電機用ローター（シベリヤ經由發送手配中）及發電機部分品（長良丸積荷）ハ昭和十六年七月中ニ到着スルヤウ手配スルコト

(8) 同右發電機部分品中日本註文ノ變壓機、配電盤、水銀整流機等（芝浦、三夢、富士等）ノ製作ヲ促進スルヤウ特別手配ヲナスコト

(9) 以上ノ外製作促進ノ要スルモノ多數アリ、必要ニ應シ具體的處置計畫ニ資スヘキ準備ヲ有ス

### (三) 勞力

本經設事業實施ノ最盛期タル昭和十六年五月十月ニ於ケル所要勞力ハ會社直營及請負工事ヲ合シ、毎日日人約五四〇名、滿人約一三、七〇〇人ヲ要スル見込ナリ。此ノ内滿人勞力ノ準備ニ就キテハ日滿支間ニ早急ニ特殊ノ考慮ヲ拂ヒ支障ナカラシムルコト

### (四) 資金

本擴充計畫及營業ノ爲昭和十六年度ニ要スル資金ハ總算左記ノ通り

之カ確保ヲ新シ得ルヤウ國家的措置ヲナサルコト

資金計畫概勢

所要資金

生産擴充資金 一〇二、六〇〇千圓

(前一項記載Ⅱ案ノ事業ノ爲)

營業用及關係事業資金 一七、四〇〇

合計 一二〇、〇〇〇

資金調達額

社内保留金 二〇、〇〇〇

株 金 五〇、〇〇〇

社 債 五〇、〇〇〇

合計 一二〇、〇〇〇

外國爲替資金

本擴充計畫實施ノ爲當社カ直接外國ヨリ購入スル機器等ニ對スル所



要爲替金額概算次ノ如シハ營業用原料其他ヲ含マスニ之等ハ繰越金  
ノ輸入時期ニ即應シテ圓滑ニ支拂ハルルコトヲ要ス





十六年度輸入豫定機器類ニ對スル爲替所要額

摘要	對 獨 逸	對 米 國	計
許可済	三、〇八八、一九〇 圓	— 圓	三、〇八八、一九〇 圓
未許可	二二〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	三二〇、〇〇〇
新規發註	四七二、〇八〇	九五、〇〇〇	五六七、〇八〇
計	三、七八〇、二七〇	一九五、〇〇〇	三、九七五、二七〇

備 考 (一) 本表ハ補充用設備ニシテ當社直接購買スルモノヲ示

シ、平時營業用及間接資材分ヲ含マス

(二) 昭和十五年度既許可ノモノニシテ出荷其他ノ關係ヨ

リ同年度中ニ支拂ヒ得サルモノハ自然十六年度所要

資金ニ繰越サルコト、ナルモ本表ニハ之ヲ含マス

以 上

